

愛媛県西条警察署協議会会議録
(令和5年度第2回)

日時	令和5年9月21日(木) 午後2時00分～午後4時00分		
出席者	1 警察署協議会 会長以下7人 2 警察署 署長以下9人		
議事概要	1 会長挨拶 (1) 会議開催に当たっての謝辞 (2) 治安維持に当たる署員への謝辞 (3) 地域の安全・安心に向けた諸活動の推進について 2 署長挨拶 (1) 会議開催に当たっての謝辞 (2) 署を運営する上での考え方について (3) 警察署協議会の役割と署の運営への反映について (4) 諮問・答申について 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和5年5月から8月までの業務推進結果、今後の業務推進計画について各課長が説明した。 4 諮問及び答申 警備課長が諮問事項である災害対策について説明し、委員が答申した。 <table border="1" data-bbox="336 1514 1331 1989"><thead><tr><th>諮 問</th></tr></thead><tbody><tr><td>【趣旨】 西条市における主な災害は、西条市地域防災計画において台風襲来に伴う暴風・豪雨によるものと想定されており、温暖化などの要因もあって災害発生危険性が高まっている。 災害対策は、「自助」「共助」「公助」の三本柱が基本とされており、警察がどのようにサポートするかが防災・減災のための大きなポイントであると考えている。 西条市民の防災意識の高揚及び防災・減災対策推進のために、どのような警察活動が効果的であるか諮問する。</td></tr></tbody></table>	諮 問	【趣旨】 西条市における主な災害は、西条市地域防災計画において台風襲来に伴う暴風・豪雨によるものと想定されており、温暖化などの要因もあって災害発生危険性が高まっている。 災害対策は、「自助」「共助」「公助」の三本柱が基本とされており、警察がどのようにサポートするかが防災・減災のための大きなポイントであると考えている。 西条市民の防災意識の高揚及び防災・減災対策推進のために、どのような警察活動が効果的であるか諮問する。
諮 問			
【趣旨】 西条市における主な災害は、西条市地域防災計画において台風襲来に伴う暴風・豪雨によるものと想定されており、温暖化などの要因もあって災害発生危険性が高まっている。 災害対策は、「自助」「共助」「公助」の三本柱が基本とされており、警察がどのようにサポートするかが防災・減災のための大きなポイントであると考えている。 西条市民の防災意識の高揚及び防災・減災対策推進のために、どのような警察活動が効果的であるか諮問する。			

【活動概要】

平素は、関係機関との連携強化、様々な機会を捉えた広報活動や災害危険個所の点検、装備品の取扱訓練を行っている。

災害発生時は、関係機関と連携した避難措置、救助活動、緊急交通路の確保、災害情報の収集及び犯罪の予防・取締りを推進する。

答 申

- 学校や企業等大勢が集まる場所における警察の指導・広報活動が重要だと思う。
- 一般市民は、防災に関して何から手を付けてよいかわからない人が多いと思うが、SNSの広報効果は期待できると思う。警察においても、例えば非常用持出し袋を備えるとか、自宅付近の避難場所・防災マップを確認するという点について、SNSを活用した啓発活動を展開してはどうか。
- 災害発生時の警察活動は多岐にわたることが予想されるが、自身の安全にも配慮し、的確な活動展開をお願いしたい。特に迅速かつ専門的な活動を求められることもあると思うので、警察職員や行政が専念できるよう、我々市民も自助・共助を心がけたい。

5 質疑応答・意見要望

【質疑】 犬猫を拾った場合、どこに連絡するのが最善か。

【回答】 飼い主から遺失届が出ている可能性もあるので、警察又は保健所に連絡されたい。

【質疑】 西条小学校付近の交差点について、歩行者用信号の青の時間が短いように感じるため、調整できないか。

【回答】 歩車分離式信号交差点では、車両の通行量と歩行者とのバランスを考慮して調節している。ご意見を参考に、今後も安全な通行に配慮して対応してまいりたい。

6 会長総括

本日の諮問は災害対策がテーマであったが、我々委員も市民の一員として、日常の中でも危機感を持って最低限の対策をとっておくべきと考える。

西条警察署の方々には、引き続き効果的な災害諸対策や活動を継続し、住民の安全・安心の確保に努めていただきたい。

7 その他

協議会委員は、警察車両（レスキュー車）及び災害救助活動資器材の視察を行った。

8 協議会開催状況等

協議会開催状況



視察状況

